



観光交流大使 青木実 様・上原恭子 様
(白鷹サテライトオフィス)

私は今まで白鷹は田舎だというイメージが強く、ずっと東京の人がうらやましかったのですが、白鷹にはおいしい野菜をはじめ、いいところがたくさんあり、「東京の人にとって、白鷹はうらやましい」という言葉を聞いてうれしかったです。



私は今回「観光」をテーマに学習しましたが、観光で東京をサポートしていることがあまりないのではないかと思います。そこで、今後は食を通して白鷹の観光を発展させていけたらいいなと思いました。(伊藤夢菜・浅立)



(株)伊勢半本店 本紅事業部 様

白鷹でつくられている紅花が染料になって、口紅やお猪口をつくるのに使われていることを知り、東京でもいろんなものや、たくさんの人のために役に立っていることを学びました。



従業員の方が、「紅の良さを伝えるときに喜びを感じる」とおっしゃっていました。白鷹にも紅のよさを知らない人がまだいると思うので、いろんな人に紅の良さを知ってもらうことが、白鷹創生につながるのではないかと思います。(藤本星・山口)



銀座もとじ 様

約300万円もする織物が白鷹でつくられていることに驚きました。触らせてもらって感じたのが、とても着心地がよさそうだということ。また、紅花が着物のきれいな色を出しており、白鷹ではすごいものをつくっていることを知りました。



これからもっと白鷹を良くしていくためには、子どもたちがこのような伝統的な文化や工芸に触れ合える場をつくり、盛り上げていく必要があると思いました。

(棚村碧・十王)



(株)アルプスエンタープライズ 様

あらためて知った白鷹の良いところは、山がきれいだということ、そして町がきれいで町の人がとても親切だということです。しかし、白鷹にはたくさんいいところがあるのに、他の地域へのアピールが足りていないということを知りました。



私は中学校生活で、勉強と人間関係を大事にしていきたいと思っているのですが、他の地域へ白鷹の良さをアピールするためには、より広い人間関係をつくっていく必要があると感じました。(大江優斗・荒砥甲)